



今月の「クリルちゃん」

新春クリルちゃん

あけましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いいたします。

学びセンター通信の第7号をお届けします。
今号も学びセンターの最新ニュースやプロジェクト報告をお伝えします。

2022年度教育の情報化自治体支援事業のご案内

学びセンターでは、長野県内の自治体を対象に、新学習指導要領の実現に不可欠な教育のICT活用の推進支援事業を行います。どのようにしたらよいか迷っている自治体の皆様、お気軽にご相談ください。

また、自治体向け・学校向けに「教育DXお悩み相談室」（長野県内、月1程度）を定期的で開催しておりますので、こちらも合わせて学びセンターWebサイトにてご確認いただければと思います。

● 2022年度自治体支援事業のご案内ページのURLは以下です。

URL : https://cril-shinshu-u.info/kyouikudx/consulting_training
多くのお申し込みをお待ちしております。



「ACCADEMICA(アカデミカ)」第2弾 絶賛編集中!

過日、テクノライゾン株式会社エルモカンパニーと学びセンターとの共同研究の一環として、教員養成における実物投影機の活用事例を掲載した冊子「ACCADEMICA(アカデミカ)」の第1弾を配布させていただきました。大変好評で、エルモカンパニーへの問い合わせが多く、発行部数を伸ばしております。また、第1弾は翻訳され、アジア圏の高等教育機関を対象とする市場でも本学の取り組みが発信されることになりました。

そこで、後期の授業でも、実践して下さる先生方を募集し、ご執筆いただくことになりました。第2弾は、心理の島田先生、国語の小林先生、数学の昆先生、理科の伊藤先生、社会の藤崎先生、音楽の吉田先生、家庭科の三野先生、ものづくり技術の村松先生と小倉先生にご執筆いただきました。特に、オンライン授業ではこれまでできないと思われていた取り組みが、実物投影機の活用によって実践の実現可能性を示していることや、実物投影機があることでより伝えやすくなったことが特徴です。3月に発行予定ですので、校了次第、先生方にもお届けいたします。実物投影機を活用してみたい先生がおられましたら、学びセンターまでお問い合わせください。(佐藤和紀)



学びセンターWebサイトリニューアル

この度、学びセンターWebサイトを全面リニューアル致しました。
(URLなどは変更ございません。)

今回のリニューアルでは、ご利用いただく皆様によりわかりやすく情報をお伝えすることを目指して、デザインやページを見直し、新コンテンツの追加も実施しました。

今後も使いやすいWebサイトの運営を目指し、内容の充実を図るとともに、わかりやすく、最新の情報を発信してまいりますので、是非皆様に、ご覧いただければと思います。





附属長野小学校で1人1台端末の実践例紹介

長野小から「GIGAスクールレターNo1」として、1年生から6年生までの全学年、さらには児童会まで含めてたくさんの実践を紹介いただきました。1人1台端末の活用が急速に進んでいるようです。ここではその中から厳選いただいた2事例を紹介させていただきます。

5年 家庭科 「栄養バランスを確かめよう」

Jamboardを利用し、班ごとに協力して、1週間の給食の食材を3つの働きに分けて、栄養バランスを確かめました。続けて、調理実習で作ったご飯と味噌汁に合わせるおかずを決めることで、バランスの良い食事を摂る大切さと、毎日献立を考える大変さがわかりました。「お家の人って大変なんだと」振り返っていました。

私が考える栄養バランスがとれた給食

12月 9日 (木) コッペパン 牛乳 かきたま汁 ポーキンズ ソフトヨーグルト		
エネルギーになる食べ物	体を作る食べ物	体の調子を整える食べ物
大麦 サラダ油 コッペパン てんぷん	たまご 水餃子 豆腐 わかめ チーズ ヨーグルト ふたもも肉	玉ねぎ にんじん トマト ジュース えのき 玉ねぎ 長ネギ

6年 外国語「伝えたいな 知りたいな」

～St. Cloud Christian Schoolとの交流～

アメリカの小学校6年生とのビデオ交流が始まりました。まずは自己紹介。iPadで動画撮影、編集をしてGoogleドライブでやりとりをします。グループごと相手に伝わるように何度も撮り直して完成しました。返事が楽しみです。



附属のGIGA活用状況 ③

附属学校園での1人1台端末の活用状況の調査を行いました（12月号続き）。端末活用での課題として、「パソコンに向き合う時間が増えすぎることが心配」や、「魅力あるものであるが故に、切り替えをどのようにするのか」等、ルールについての意見が多く見受けられました。一方で、ルール作りへの工夫では、「子どもたち、保護者と共につくり上げるスタイルを心掛けている」「専科の場合を考慮して、クラスでのルールを決めた」「子供達とルールを相談しながら作った」といった回答がみられました。端末活用では様々な課題が生じますが、その解決方法は一つではありません。そのため、互いに意見を交流し、その都度、最適解を見つけていくことが大切であると思います。

(小倉光明)



信州大学教育学部附属次世代型学び研究開発センター

TEL : 026-238-4242 メールアドレス : crilofc@shinshu - u.ac.jp

Webサイト : <https://cril - shinshu - u.info/>



GIGAスクール県内サポートサイト

長野県内のさまざまなGIGAスクール情報をお届けしています。

Webサイト : <https://cril-shinshu-u.info/giga/>

